

風間ゆたか 都議会レポート



都政報告会のお知らせ

東京都議会の最新動向をお伝えします。
ぜひ、お気軽にご参加ください。参加の
お申し込みは右記のQRコードから！



- 13月23日（土）13:30～15:30**
場所：太子堂区民センター第4会議室（最寄／三軒茶屋駅）
- 23月24日（日）14:00～16:00**
場所：玉川区民会館第3集会室（最寄／等々力駅）
- 33月25日（月）18:00～20:00**
場所：烏山区民会館第4会議室（最寄／千歳烏山駅）
- 43月27日（水）19:00～21:00**
場所：北沢タウンホール第2集会室（最寄／下北沢駅）

“悪意ある大人”から 未成年を守れ 「トー横」問題を考える

啓発だけでなく
継続的に支援できる
「居場所」が必要

新宿「トー横」に集まる子どもたちのトラブルや犯罪が社会問題になっています。私は昨年、支援団体の案内でトー横現場を視察しました。

現場には、市販の睡眠薬等の箱が散乱。薬物の大量摂取いわゆるオーバードーズは、トー横キッズの間では日常化しており、そこには未成年に近づく悪意ある大人たちがいます。違法薬物への勧誘や販売、コンカフェへの勧誘。多額の売掛を抱えた結果、大久保公園付近でパパ活する未成年もいるようです。

私は昨年11月の文教委員会にて「悪意ある大人への対策はどのように講じるのか？」と問うたところ「警視庁をはじめ関係機関と連携し、さらなる対策を講じる」との答弁があり、その後、都は現地に臨時相談窓口を開設しました。

さらに昨年12月の本会議では、私たちが福岡市で視察してきた先進事例を示し、「現地で継続的に支援できる居場所を支援団体と連携して取り組むべき」と提言しましたが、都は「繁華街等における街頭補導活動時の注意助言を実

施」との答弁でした。

東京都令和6年度予算案では、トー横問題の対策を念頭に「犯罪被害等のリスクを抱える青少年への支援」として2億円が計上されました。

逆走、歩道走行…危険！ ルール無視の電動キックボード等

令和5年7月1日の道路交
通法改正により、電動キックボ
ードが「特定小型原動機付自
転車」と位置づけられ、免許不
要となりましたが、毎日のよう
に違法走行を見かけます。道
を歩いているとき、車を運転し
ているときに、ヒヤッとする思い
をした方も多いのではないで
しょうか？

私が令和5年第3回都議会
定例会にて「電動キックボード
に関する取締件数等」を文書
質問したところ、その数は左表
のように激増していることが

明らかになりました。

第4回都議会定例会では、
「二人乗りや逆走、違法歩道
走行などを毎日のように目に
し、歩行者の安全も脅かされ
ています。取り締りを強化す
るべき」と問いただし、警視総
監から「歩道通行や信号無視
をはじめとする悪質、危険な
違反行為に対する指導取り
締りを徹底する」との答弁が
ありました。今年になり、私も
路上での取り締まりを度々目
にしましたが、取締件数は増
加しているようです。

人身事故は
4倍増！

令和5年度上半期 東京都内の
電動キックボードによる交通違反

	法改正前 (4～6月)	法改正後 (7～9月)
交通違反 取締件数	総件数 1027件	総件数 1811件
交通人身 事故件数	月平均 3.3件	月平均 13件

「特定小型原動機付 自転車」とは



道路交通法の一部改正により、令和5
年7月1日から一定の基準を満たす電
動キックボード等は「特定小型原動機
付自転車」に分類。その扱いは以下。

- 免許証は不要（ただし、16才未満
の運転は禁止）
- ヘルメットの着用は努力義務
- 車道の左側を走行することが原則
- ナンバープレートを装着

議会質疑が新聞・テレビで取り上げられました



都立高校の選考は、都立高校入試に
関係する学校があることを問題視し、本会
議で「やめるべきだ」と文書質問で都教委
に問いましたが、答弁は、検討するという
曖昧なものだった。今後このような通知は
しない徹底すべき」と求めました。教育長
答弁は「落という表現を使用しないよう既
に各学校に通知」でした。

抽選結果に「落」、やめます

都立校説明会の表現巡り

都立校説明会の表現巡り。抽選結果に「落」、やめます。都立校説明会の表現巡り。抽選結果に「落」、やめます。都立校説明会の表現巡り。抽選結果に「落」、やめます。

都立高校事前説明会は予約が取りに
くい状況で、参加不可の場合「落選」通知
する学校があることを問題視し、本会
議で「やめるべきだ」と文書質問で都教委
に問いましたが、答弁は、検討するという
曖昧なものだった。今後このような通知は
しない徹底すべき」と求めました。教育長
答弁は「落という表現を使用しないよう既
に各学校に通知」でした。

今年度35億円の予算を投じて実施さ
れる中学生への英語スピーキングテスト。
その結果が都立高校入試判定に用いら
れるには多くの問題があると、テスト理論
の第一人者である東大名誉教授らが具
体的に指摘しています。私は昨年11月の
文教委員会で「今年度も同じ方法を取る
のか？」と問うたところ、都教委は「昨年度
と同様に実施」との答弁がありました。致
命的な問題点が指摘されながら「最善策
だ」と強弁することを問題視した私の様
子がテレビで放映されました。



▲2023年12月14日付「朝日新聞」

婚活支援に 1億8千万円！

令和5年度の東京都結婚
支援事業予算は年間約1億
8千万円（職員人件費除く）。
そのうち約9千万円が民間
に委託する結婚支援メン
グ事業であることを問題視
し、昨年11月の文教委員会
にて「結婚支援事業者がい
ない地方であれば理解でき
るが、なぜ東京都が行う必要
があるのか？」と問いただ
しました。都の答弁は「結婚を
希望しながらも一歩踏み出
せないでいる都民の後押し
をするため」でしたが、皆さん
はどう感じますか？

こんな予算必要？（令和5年度予算）

し、昨年11月の文教委員会
にて「都知事の顔写真と名前
入り。この必要性はどこにあ
ったのか？」を問いました。
都の答弁は「知事から都民
に対して災害への備えを呼び
かけるメッセージ」とのこと。
皆さんはどう感じますか？



▲令和5年11月23日TMTV news FRAG
※QRコードからニュース動画を視聴できます。